

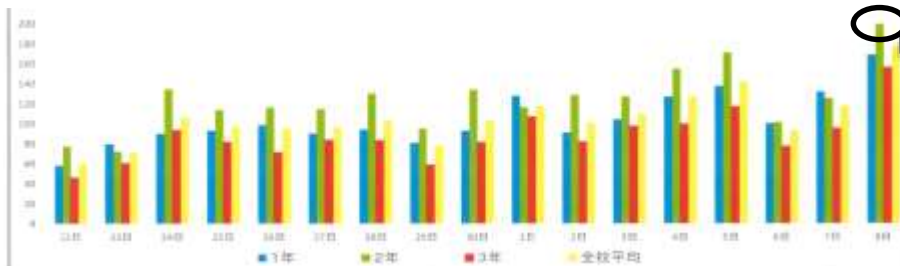
# 歲月不待(さいげつふたい)



輪島市立門前中学校 2年学年通信 第22号 2019.12.19

## <テストお疲れさまでした!!> 期末テストの結果

| 国語  | 社会  | 数学  | 理科  | 英語  | 5教科  | 保健体育 | 音楽  | 7教科  |
|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|------|
| 77点 | 83点 | 77点 | 77点 | 82点 | 396点 | 80点  | 70点 | 547点 |



家庭学習の取組が素晴らしかったです！最終日は2年生の平均が205分でした😊

取組の成果がテストの結果にも表れていますね！

## <「時間」について考えました>

「無駄な時間だなあ」と思うのは？

- ・何もしないでゴロゴロしている時
- ・おもしろくないのにテレビを見ている時
- ・何もすることがなくてシメノに行く時
- ・二度寝をした時の午前中
- ・だらだらユーチューブを見ている時
- ・勉強しながら本を読んでいる時



「贅沢な時間だなあ」と思うのは？

- ・友達と遊んでいる時
- ・好きなことに集中している時
- ・何も考えない時間
- ・たくさん寝た時
- ・野球をしている時

皆が「無駄だなあ」と感じる時間は、実は贅沢な時間なのかもしれませんね。いつも何かに追われて忙しく過ごしている皆さん、冬休みは上手に時間を使ってみてください。

## ～道徳通信～ 第29回 真実を求め続けて「赤土の中の真実」 小畑先生

あらすじ：戦後間もない当時、火山灰の降り積もる時代には人間はいないというのが定説であった。そんな中、相沢忠洋さんは火山灰の降り積もった赤土の中から小さな石片を発見し、人間が住んでいたのではないかと疑問をいだく。心ない人たちからの中傷を受けながらも、地道な活動を続けた結果、旧石器時代の存在を確定的にした。

真実を追求し続ける姿は、時に変わった人として他人の目に映ります。他人の目を気にせず、自分の疑問に立ち向かい続けた相沢さんの生き方をどう思いますか？



<生徒感想より>

相沢さんは周りから嫌なことを言われても、やり続けていたから周りにとらわれすぎないという事も大切だと思いました。